

部署異動後でたくさんのことを学んでいます

Q1 仕事をするにあたって心がけていることは何か教えてください。

患者さんの不安や痛みに寄り添えるように声掛けを行うことを心がけています。新人の頃、業務を行うことに精一杯だった時に、患者さんに「痛かったけど忙しそうだから言えなかった」と言われたことがありました。その時に患者さんに寄り添った看護ができていないことを指導者の先輩と振り返りをしました。このことから患者さんが痛みや不安を言いやすいように、病室に行った時やすれ違った時などに積極的に声を掛けるようにしています。



Q2 仕当院の看護の魅力、PRポイントを教えてください。

チーム医療で多職種と協力し患者さんの希望する看護をすることができます。新人の時、脳梗塞で終末期の患者さんがいました。患者さんが「家に帰りたい」と話したことを先輩は、リハビリスタッフ、MSW、主治医に報告・相談し数時間ではありますが患者さんが自宅に帰ることができたということがありました。多職種と連携し患者さんの希望を叶えることができるのが当院の看護の魅力だと思いました。

Q3 看護学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。

当院は、急性期病院ではありますが緩和ケアや終末期の患者さんの看護をすることが多くあり、幅広く深く学ぶことができます。皆さんが目指す看護を行うことができますと思います。実習や勉強が大変だと思いますが頑張ってください！

